

## 卵巣がん由来 Cancer-Initiating Cell における増殖阻害ターゲットの同定

### 研究の対象：

国立がん研究センター中央病院で平成20年以降に卵巣がんと診断され、診療を受けた患者さんで、包括同意を頂いている方が対象です。研究対象は、平成20年1月1日から～平成29年2月28日までに採取された臨床検体となります。当該患者さんから、手術で切除した病気の部分の組織の残りなどの診療後の残余試料と、病理診断や治療内容などの病気に関する臨床情報、の2点を提供して頂き、本研究を行います。匿名化された標本の一部は、共同研究を実施する武田薬品工業株式会社にも提供され、解析を行います。

### 研究の目的：

最近の報告では、がん組織中にごん幹細胞と呼ばれる細胞が存在し、このような細胞が、がんが腫瘍を形成したり、転移を引き起こす能力の源であることが解ってきました。そこで、卵巣がん患者さんの手術検体から、がん幹細胞を培養し、がん幹細胞を標的とする化合物の探索を行います。

### 研究の方法：

対象となる手術検体をがん幹細胞の生育に適した条件で培養し、細胞の特性を調べる様々な研究、解析を行います。これによってがん幹細胞を標的とした新しい検査法や治療法を作るための基礎知識を得る事ができると考えられます。

### 個人情報保護に関する配慮：

診療録の閲覧は個人情報を伴いますが、情報は匿名化されますので、個人が特定される事はありません。対象患者の方々の識別は、個人情報保護の担当者が匿名化した上で管理しますので、個人情報が院外に出ることはありません。また、このホームページにおいて研究について公開し、患者さん等からの御要望があれば、その方の診療録は研究に利用しないようにします。

### 照会先及び本研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1

国立がん研究センター研究所 がん分化制御解析分野 岡本康司（研究責任者）

TEL: 03-3542-2511 (内線4550) / FAX: 03-3546-2530